



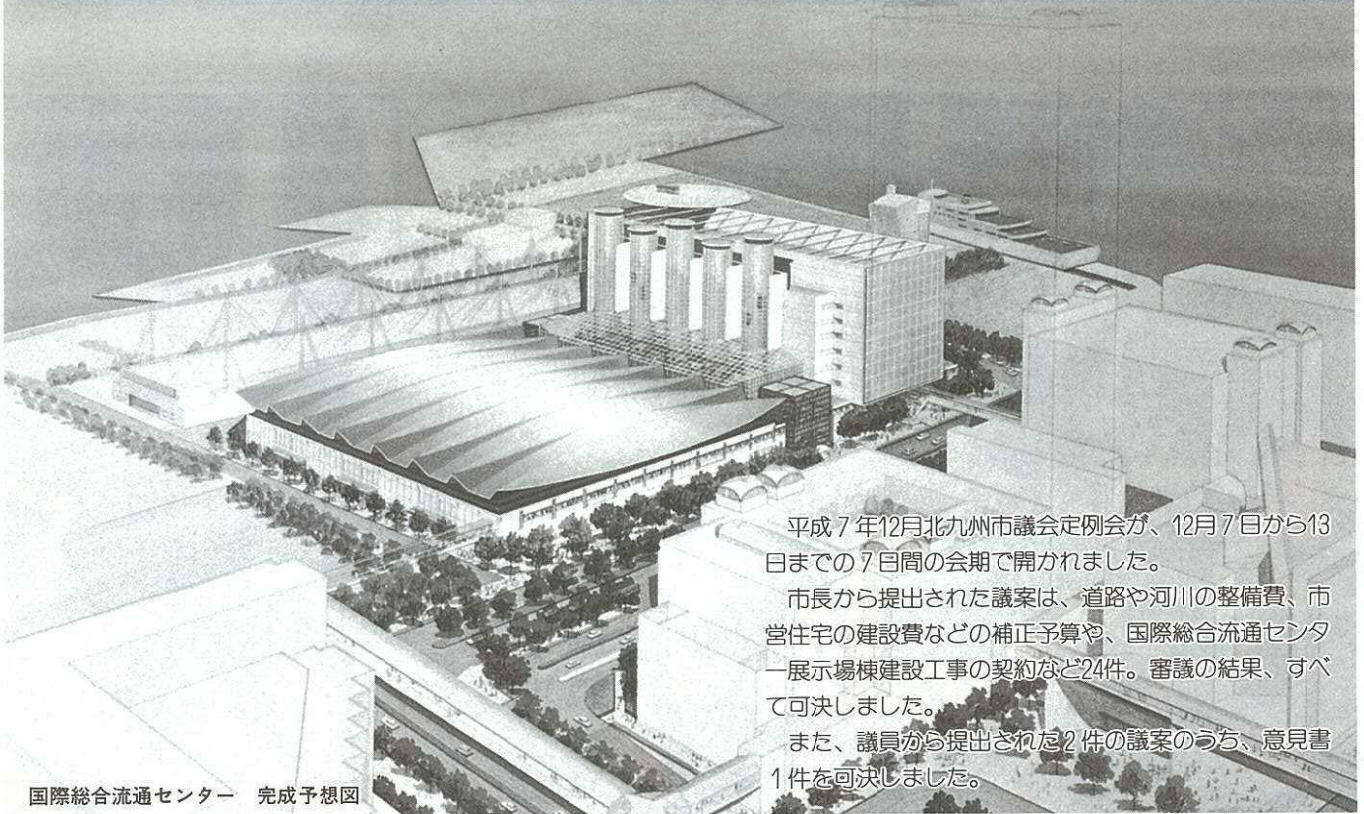
新年あけましておめでとうございます。  
市政におきましては、高齢化社会対策や産業の活性化、  
都市環境の整備など、重要な課題が山積しています。  
市議会も、その役割を十分認識し、市民の期待にこた  
えるよう、なお一層の努力をいたします。

平成8年 元旦 北九州市議会

景気対策のための公共事業費など

# 大型補正予算<sup>総額</sup>241億円を可決

12月定例会



平成7年12月北九州市議会定例会が、12月7日から13日までの7日間の会期で開かれました。

市長から提出された議案は、道路や河川の整備費、市営住宅の建設費などの補正予算や、国際総合流通センター展示場棟建設工事の契約など24件。審議の結果、すべて可決しました。

また、議員から提出された2件の議案のうち、意見書1件を可決しました。

## 市長が提出した

### 議案

(主なもの)

#### 平成七年度補正予算

区分	補正額	補正後の額
一般会計	168億1,498万円	5,338億 561万円
特別会計	11億4,600万円	3,977億1,071万円
企業会計	62億2,067万円	1,338億5,923万円
合計	241億8,165万円	1兆653億7,556万円

#### 市条例の改正

※単位千円以下は切り捨て

- 若戸渡船の使用料引き上げ 大人五〇円(現行二〇円)
- 小倉渡船の使用料引き上げ 小倉、藍島 大人四〇〇円(現行二〇〇円) 小倉、馬島 大人二八〇円(現行一四〇円) 馬島、藍島 大人二二〇円(現行六〇円)
- 起業者支援のための貸工場を新設
- 三萩野陸上競技場の廃止
- 北九州大学授業料引き上げ 年額四四万七、六〇〇円(現行四二万一、六〇〇円)
- 市立医療センターに消化器科、小児外科を、市立八幡病院に精神科を新設

## 審議日程

日	本会議	常任委員会	審議内容
12月7日(木)	本会議		(開会) ・議案上程、提案理由説明、質疑、付託 ・一般質問
8日(金)	本会議		・一般質問
11日(月)		常任委員会	・議案審査
12日(火)		常任委員会	・議案、請願、陳情審査
13日(水)	本会議		・議案上程、常任委員長報告、質疑、討論、採決 ・追加議案上程、提案理由説明、採決 ・請願、陳情採決 (閉会)

#### 工事請負契約の締結

- 国際総合流通センター展示場棟建設工事の契約

#### 契約金額

六一億八、〇〇〇万円

#### 和解

- 門司区東港町に建築が計画されているマンションの建築確認の保留に係る不作為の違法確認事件についての和解

#### 市有地の処分

- 門司区新門司北二丁目の市有地を流通保管施設用地として売却

#### 面積

一万六七二㎡

#### 予定金額

六億七、〇二五万円

## 議員が提出した

### 議案

(可決したもの)

- 沖縄県の米軍基地の縮小を求める意見書(内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官に送付)

## 陳情

(採択したもの)

- 地域の实情に即した農業基本構想の策定について

## 虚礼廃止

公職選挙法では、次のようなことが禁止されています。

- 議員や後援会が寄付をした
- 議員や後援会が寄付をした
- 議員や後援会が寄付をした

と

- 議員や後援会がお歳暮やお中元をすること
- 議員が年賀状などのあいさつ状を出すこと

また、市民や団体が議員に寄付などを求めることも禁止されています。

このほか市議会では、祝電、弔電の自粛も申し合わせています。

市民の皆様のご理解をお願いします。

# 質問と答弁

本会議で、11人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかを取りあげました。



## やむを得ず 値上げします

### ▼若戸渡船運賃など▲

**議員** 北九州大学の授業料や若戸、小倉両航路の渡船運賃の値上げが提案されています。教育の機会均等や渡船の公共性の面から、値上げはやるべきではありませんか。

**市長** 北九州大学の授業料は、多くの議論を経て決められ、社会的にも妥当と思われる国立大学の授業料の額に準じて、一、二年遅れて改定しています。

また、経済的理由から就学困難な学生には、授業料免除などの措置を講じているところですが。

**経済局長** 若戸航路は、利用者の減少が著しく、経営は悪化する一方で、一般会計からの繰入金も、累積で約五三億円に達しています。今回の改定は二十七年ぶりにやむを得ず実施するもので、利用者の実態を十分考慮し、極力値

上げ幅を抑えました。また、小倉航路は、地元島民の強い要望を受けて、平日二往復から三往復に増便することに伴う経費増加分を補う必要もあり、今回改定を行うものです。



北九州大学

## 待たれる景気浮揚 公共事業による対策は

**議員** 本市の今年度上半期の公共事業の発注状況は、暫定予算ということもあり、落ち込んでいます。景気対策の上でも、今後積極的な事業執

行に努める必要があります。

また、公共事業の発注にあり、もっと市内業者の受注機会を確保すべきだと考えますが、いかがですか。

**市長** 今回、二四一億円という今までにない大規模な補正予算を組みました。年度内の執行に向けて、早期発注に努めたいと思います。

**財政局長** 本市の景気動向は、一部の業種で緩慢ながら回復傾向がみられるものの、中小企業の経営は、依然厳しい状況が続いています。

そこで市内企業向け融資の貸付枠を一、一八八億円確保したほか、公共事業の追加などの諸施策を展開しているところでです。

**建築局長** 地元業者の受注機会の拡大については、大規

模な工事でも受注できるような共同企業体制度の活用や、工事施工に支障がない範囲での分割発注の推進などで、対応していく考えです。

## 官官接待の改善と 情報公開の無料化を

**議員** 官官接待に対する批判が全国的に強まっています。接待に要する食糧諸費を削減すべきと思いますが、どのような目標をもって削減する考えですか。

また、食糧諸費等についての公文書公開に際しては、閲覧手数料を無料にすべきと思いますが、いかがですか。

**市長** 食糧諸費については、基準を設けて厳正な執行に努

## 給食米は輸入？ 国産？

新食糧法の施行により、輸入米と備蓄米が政府米として取り扱われるようになったことから、「学校の米飯給食に輸入米が使用されるのではないか」との、議員の質問がありました。

教育長は、「本市では、現在、週2.5回行っている米飯給食には地元産の新米を使用しています。しかし新食糧法の施行により、流通の中心が自主流通米になったことから、来年度以降の学校給食については、政府



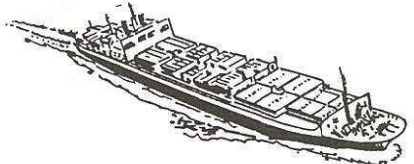
米を使用するかどうかについて、関係省庁で検討中と聞いています。本市としては、極力従来どおりの取り扱いを要望していきたいと思ひます」と答えました。

## 響灘地区に大水深港湾を!!

### — 第9次港湾整備5カ年計画 —

現在、国で策定中の第9次港湾整備5カ年計画の中に、響灘地区の水深15m級港湾整備事業が盛り込まれるかどうか、その見通しについて、議員から質問がありました。

市長は、「運輸省は、東京湾・伊勢湾・大阪湾の3大港湾に加え、新たに北部九州を、中枢の国際港湾として整備する方針を出しました。そして、5カ年計画の中に、響灘大水深港湾整備事業を盛り込み、大蔵省に提案しています。見通しは大変明るいと思います。今後5カ年計画に盛り込まれれば、事業費を確保し、整備に向けた具体的な計画をたて、地元関係者と調整のうえ、早ければ9年度の事業着手を目指します」と答えました。



## 高齢化社会対策などに 重点的に配分

### ▼八年度予算編成▲

**議員** 市は、八年度予算について、「従来の予算にとらわれず、ゼロベースに立って、予算編成を行う」との方針を

めています。来年度の予算編成は原点に戻って見直しを行うこととしており、食糧諸費に限って削減目標を設ける考えはありません。公文書の公開に際しては、受益者負担の原則から、利用者に応分の負担をしていただいており、これを改める考えはありません。

これによって、どのような効果を期待しているのか、また、どこに重点を置いて予算編成を行うのかお尋ねします。

**市長** 来年度はこれまで以上に厳しい財政運営になりそうです。しかし、ルネッサンス計画は着実に進めなければなりません。

そこで、八年度の予算編成にあたっては、これまでのような過去との比較ではなく、原点に立ち返り、従来の事業は、重要度、効果等の観点から、費用を見直していきます。高齢化社会対策や景気対策、都心副都心の整備など、より重要な施策に積極的に財源を配分したいと考えています。

### 工場 貸します

#### ▼起業家支援策▲

議員 起業家のための支援策「貸工場制度」が今年度からスタートします。

今後、この制度をどう展開し、また、入居者の選考などはどのようにするのですか。

経済局長 貸工場の規模は一区画一〇〇㎡で、当初は三区画の募集から始めます。今後の利用状況やニーズをみながら、次年度以降の増設も検討したいと考えています。

対象者は、独自の技術、製品、アイデアを持つ創業予定者又は創業五年以内で大企業からの出資比率が五〇%未満の中小企業者を、また、契約期間は原則五年以内と考えており、募集開始は八年一月の予定です。

### 食事に買い物 楽しくなります

#### ▼門司港レトロ▲

議員 門司港レトロ地区は、オープン以来すでに百万人を超える観光客が訪れています。

先日、第一船だまり周辺に建設するホテルや商業複合施設の事業主体となる第三セクター「門司港開発株式会社」が設立されましたが、土産店やレストランなどを含め、こ

の周辺を、今後、どのように整備していくのですか。

港湾局長 このたび、門司港開発株式会社が、地元企業の協力を得てスタートすることができました。

今後は、船だまりの海側の地区に、八年度の早い時期にホテルの建設に着手する予定です。

また、船だまりの陸側には、食事やショッピングが楽しめる商業複合施設や観光船ターミナルを整備し、市民や観光客が楽しめる場をつくりたいと考えています。

### 放置自転車 どうする?

#### 放置自転車

議員 自転車放置防止条例ができて六年たちましたが、駐輪場の整備地域を含め、いまだに自転車の放置があつをたちません。そこで、市民啓発や駐輪場の整備計画についてお聞かせください。

建設局長 現在、黒崎駅、小倉駅、下曽根駅周辺で五百台以上の放置自転車がみられます。

このうち、下曽根駅南口には駐輪場が整備されていますが、需要にこたえられていないことから、さらに新しい駐輪場の整備を検討しています。

駐輪場を整備した地区には、放置禁止区域を定めて、放置自転車の撤去やマナーの指導を行います。改善のめられないところは、さらにこれを強化したいと思っています。

今後は、整備地区以外の市民にも交通安全運動と連携して、自転車の放置防止を徹底させたいと思います。

なお、三百台以上の放置自転車がみられる小倉駅、黒崎駅、折尾駅、下曽根駅北口、西小倉駅の各駅前には、駐輪場の増設あるいは新設を検討しています。



黒崎駅周辺の放置自転車

### 宅地開発の チェック強化を

議員 門司区の宅地造成中の地滑り事故で、民家に被害

が出ましたが、宅地の開発許可に問題はなかったのですか。

また、特に急傾斜地での宅地開発工事については、市が許可や監督など現場を十分把握して行う必要があると考えますが、いかがですか。

都市計画局長 門司区の地滑り事故は、開発業者が許可した内容を超えて工事を行ったために起きたものです。今後早急に復旧されるよう、業者に働きかけていきたいと思っています。

なお、こうした災害を防止するため、開発許可の際に必要な条件を付けるとともに、開発内容に応じて、随時パトロールを実施しています。

今後とも、開発業者に対する適切な指導を含めて、より一層監視体制を強化し、災害防止に努めたいと思います。

### 地域や在宅での生活を支援

#### ▼障害者基本計画▲

議員 去る十一月、市の障害者基本計画策定に関する中間報告が発表されました。

この報告では、計画期間を八年度から十七年度までとするなど、今後の十年間の基本目標や具体的な取り組みなどが掲げられています。

基本計画の内容についてお尋ねします。

市長 この報告にそって八年度から事業を実施するため本年度中に計画を策定したい

と考えています。

この計画の基本理念は、障害者が地域の中で暮らすことがあたりまえの社会を実現することと考えています。

今後、計画内容を詰めていきますが、通所施設やデイサービス、小規模作業所などではできるかぎり数値目標を決めたいと思っています。

### 県立高校 募集定員の削減と入試制度の改革

議員 県教育委員会において、若年人口の減少による県立高校の募集定員の削減や、入学試験制度の改革が検討されていると聞いています。

市は、どのように対応していくのですか。

教育長 県は、中学生の自然減に伴い、県立高校の定員を十六年までに北九州市域で二、三〇〇人、約三〇%減らす計画を示しました。

また、この削減計画への対応と高校教育の改革を目指して、昨年、入学者選抜のあり方を含め、高校の多様化、弾力化、活性化を図る具体的施策も示されました。

本市としては、募集定員の削減について、中学校や地元関係者、保護者などの意向を十分踏まえて行うよう県に強く要請するとともに、さらにきめこまかな進路指導を行う考えです。

また、入学者選抜制度の改善は、子どもの個性を伸ばす教育、中学校における進路指導の趣旨に合致するものと考えています。

### 区役所以外にも 住民票の交付窓口を?

現在、JR小倉駅の建替工事が進んでいるのは皆さんご存じだと思います。

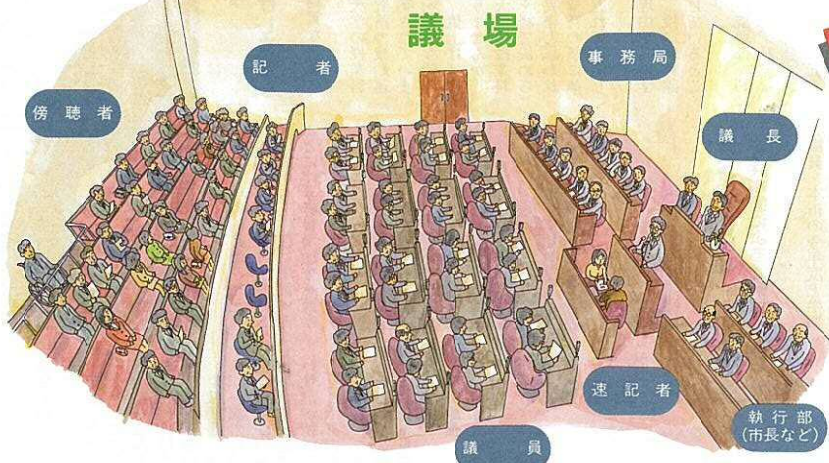
議員から「通勤や買い物客の多いこうした駅に住民票や印鑑証明の交付窓口を設置しては」との提案がありました。

市民局長は、「区役所や出張所以外に行政サービスセンターを置くことは、市民の利便性の向上を図るうえで、必要と考えています。新しいJR小倉駅については、場所の確保ができず、実現は困難となりましたが、引き続き他の場所での実現に向けて努力します」と答えました。



本会議

本会議は市議会のメインイベントです。
予算や条例などは、本会議で決められます。市民の代表である議員は、この公開の場で、市長などの出席を求めて、市のありかたや運営方法などを議論します。



ちよつと一言

一会議録一

本会議の内容を記録したものです。市立図書館などに備えていますので、ご覧ください。



傍聴受付



傍聴

本会議はもちろん、委員会も傍聴できます。
手続きはとても簡単です。でも、席に限りがあるので、注意してください。
議場(本会議) 137席
各委員会室 10席
車いすのまま傍聴できます。

●詳しくは、市議会事務局総務課(☎582-2621)まで。

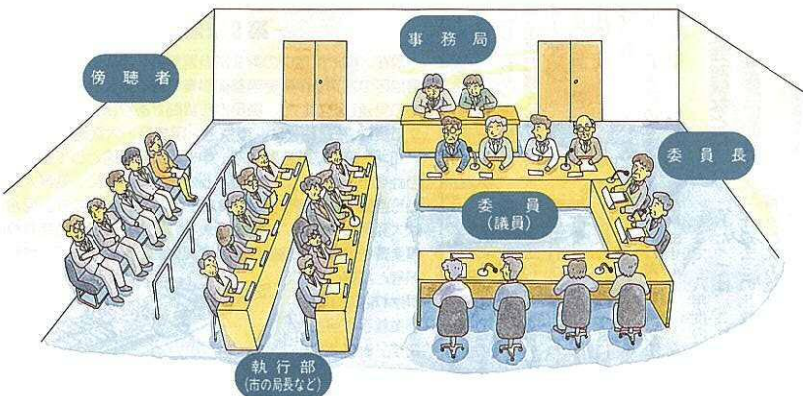


委員会の傍聴

委員会

委員会は、議案や市政に関する調査事項を少数で詳しく議論します。
委員会は、定例会中以外にも開かれていますので、市議会事務局に確認してください。

委員会室



「市議会なんて関心ないもん」というみなさん。いやいや、それでは困ります。

市議会は、市民のみなさんに代わって市政の大事なことを決定し、チェックする仕事を行っています。みなさんにもっと関心を持っていただき、今、市でなにが行われているのか、本会議や委員会を傍聴して、実際の様子をみていただきたいのです。

ここでは、そういった傍聴や請願など市議会のしくみをイラストで、ご紹介します。



議会棟ロビー



請願・陳情

市政に関し意見や要望をお持ちの方、議会に請願・陳情ができます。
請願は、議員の紹介が必要なので、相談してください。

議会棟に入るとすぐそこがロビーです。市民と議員の相談の場でもあります。



●詳しくは、市議会事務局議事課(☎582-2628)まで。

市議会へ行く！

